

====支部だより====

関西支部気象関係合同進路説明会報告

関西支部第37回夏季大学の開催日（2015年8月22日（土））に合わせて、大学で気象学を学びたい高校生や気象の知識を活かした就職を希望する方を対象にした「気象関係合同進路説明会」を実施した。

夏季大学開講前の1時間を使って、前半40分間は、大学教員による「気象を学べる関西支部内の大学紹介」（20分）、気象庁職員による「気象庁への就職と仕事」（10分）、気象予報士会会員による「気象の知識を活かせる就職先」（10分）の3つのプレゼンテーションを行った。後半20分間は、個別相談会と称して、参

加者が大学教員、気象庁職員、気象予報士会会員と自由に個別に面談できる場を設けた。

参加者は総数17名で、その内訳は高校生3名、大学生9名、一般（不明含む）5名であった。その他にも、学生の引率者と見られる方々が何人か参加されていた。本企画は今年度が初めての試みであったため、当初は高校生の参加を主に想定していたが、実際には大学学部生の参加者の方が多いというやや意外な結果となった。参加人数はそれ程多くはなかったものの、個別相談会では、今後の進路のことだけでなく、学問

的に踏み込んだ内容について熱心に質問する学生の姿も見受けられ、参加者の熱意を十分に感じとれる企画となった。

第1回目の開催としてはまずまずの反応であったことから、関西支部としては、来年度以降もこの説明会を継続して開催する方向で検討していく予定である。

尚、本企画での配布資料の作成には、関西支部内の大学関係者や大阪管区気象台の方々、関西気象予報士会の方々の多大なご協力を賜りました。厚くお礼申し上げます。

(関西支部)